

(目的)

第1条 このガイドラインは、一般財団法人さいたま市土地区画整理協会ホームページのページデザイン、ユーザビリティ及びアクセシビリティを保持するため、一般財団法人さいたま市土地区画整理協会ホームページ広告取扱要領第4条第2項に規定する広告表現に関する基準として定めるものとする。

(禁止表現)

第2条 次の表現を含んだバナー広告はユーザーの意思に反した動きをしたり、ユーザーに誤解を与えたりするおそれがあるため、禁止とする。

- (1) 「閉じる」「いいえ」「キャンセル」などのボタン
- (2) アラートマーク (警告表示)
- (3) ラジオボタン (選択肢の表示)
- (4) テキストボックス(入力できるように見えるもの)
- (5) プルダウンメニュー(下に選択肢があるように見えるもの)

(G I Fアニメ)

第3条 G I Fアニメを用いる場合は、ユーザーに不快感を与えないようにするため、次のとおりとする。

- (1) コントラスト (明度差) の強い画面の反転表示が継続するものは禁止とする。
- (2) 画面の大部分の領域が切り替わるものは、切替えの間隔を2秒以上とする。
- (3) 画面が点滅するものは、点滅間隔を0.4秒以上とする。

(協会ホームページとの区別)

第4条 次の表現については、ユーザーが協会ホームページのコンテンツの一部であるかのように混同するおそれがあるため、禁止とする。

- (1) 協会ホームページと類似の色調及び字体を使用するもの
- (2) ユーザーが協会の事業であると錯誤しやすいもの

(A L T属性)

第5条 バナー広告の画像には、内容を的確に示すためA L T属性を付けるものとする。

(色調)

第6条 文字色と背景色のコントラスト (明度差) は十分にとり、また、背景に模様のある画像や写真などを使用する場合は文字の周りを縁取るなどして、文字を読みやすくするよう配慮しなければならない。

(解像度)

第3条 文字やイラスト等の解像度については適正な処理を行い、鮮明に見えるようにしなければならない。

(本ガイドラインの改廃)

第7条 このガイドラインを改廃する場合は、理事長の承認を得なければならない。

附則

このガイドラインは令和3年1月18日から施行する。